

# 学校だより

## めざす児童像

- よく考える子
- 仲よく助け合う子
- 最後までやりぬく子
- ふるさとにほこりを持つ子



令和3年11月4日（特別号）

## 「学校評価アンケート」の結果と分析・考察について

晩秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、7月に実施しました「教育活動についてのアンケート」の際にはご協力ありがとうございました。その結果と分析等をお知らせいたします。

児童アンケート

	どちらかと言え(いえ)ばそう思う(おも)う。	どちらかと言え(いえ)ばそう思わない(おもわ)ない。	そう思う(おも)う。	そう思わない(おもわ)ない。
学校(がっこう)は楽しい(たのしい)。	75%	19%	4%	1%
いじめられたり無視(むし)されたりすることなく安心(あんしん)して過ごして(すご)している。	68%	19%	12%	0%
困った(こまった)ことがあったら先生(せんせい)に相談(そうだん)できる。	56%	33%	10%	1%
授業(じゅぎょう)は分かり(わかり)やすい。	69%	28%	1%	1%
自分(じぶん)の思い(おも)いや考え(かんが)えが相手(あいて)にしっかり伝わる(つたわ)るように、根拠(こんきょ)や理由(りゆう)を入れて伝えて(つた)えている。	43%	49%	4%	4%
学年(がくねん)×10分(ぶん)+10分(ぶん)の家庭学習(かていがくしゅう)をしている。	62%	26%	8%	4%
学級活動(がっきゅうかつどう)や学校行事(がっこうぎょうじ)、たて割り活動(たてわりかつどう)などで、自分(じぶん)や友達(ともだち)のよさを見つける(みつ)けることができる。	68%	27%	4%	1%
友達(ともだち)に対して(たいして)思いやり(おも)いやりの心(こころ)で行動(こうどう)している。	67%	30%	3%	0%
自分(じぶん)から誰(だれ)にでもあいさつしている。	61%	37%	3%	0%
ふるさと「鳥越(とりごえ)」にほこりを持って(も)っている。	86%	14%	0%	0%
体育(たいいく)の時間(じかん)やほかの時間(じかん)に体(からだ)をよく動かして(うご)かしている。	67%	26%	7%	0%
早寝(はやね)・早起(はやおき)・朝ごはん(あさごはん)など規則正しい(きそくたしい)生活(せいかつ)をしている。	49%	45%	3%	3%
しなければいけないこと(きめた)は最後まで(さいご)までやりぬこうとしている。	56%	38%	4%	1%

保護者アンケート

	どちらかと言え(いえ)ばそう思う(おも)う。	どちらかと言え(いえ)ばそう思わない(おもわ)ない。	そう思う(おも)う。	そう思わない(おもわ)ない。
お子さんは、学校は楽しいと思(おも)っている。	68%	27%	4%	1%
お子さんは、いじめられたり無視(むし)されたりすることなく安心して過(すご)している。	71%	21%	4%	5%
学校はお子さんのことで悩(な)んでいるときに相談(そうだん)にのってくれる。	62%	35%	3%	0%
お子さんは、授業(じゅぎょう)は分かり(わかり)やすいと思(おも)っている。	42%	50%	8%	0%
お子さんは家庭学習(かていがくしゅう)の習慣(じゅんぱん)が身(み)についている。	32%	52%	12%	4%
学校はお子さんのよいところや頑張(がんば)ったことを認(め)めてくれる。	56%	40%	3%	1%
お子さんは思いやり(おも)いやりの心(こころ)で行動(こうどう)している。	37%	60%	1%	1%
お子さんは家庭(かてい)でも、地域(ちいき)でも自分(じぶん)からあいさつ(あいさつ)をしている。	45%	47%	5%	3%
お子さんはふるさと「鳥越(とりごえ)」に誇(こ)りや愛着(あいさく)を持っている。	40%	56%	4%	0%
お子さんは、遊(あ)そびたり、スポ(スポ)ーツをしたりして日頃(ひごと)から体(からだ)を動か(動か)している。	62%	27%	9%	3%
お子さんは規則正しい(きそくたしい)生活(せいかつ)(早寝(はやね)・早起(はやおき)・朝ごはん(あさごはん))を送(おく)っている。	50%	38%	10%	1%
お子さんは、しなければいけないこと(きめた)は最後まで(さいご)までやりぬこうとしている。	37%	51%	9%	3%
各種(かくしゆ)のたよりやホームページ等で学校(がっこう)の様(よう)子が分かる。	45%	51%	4%	0%

## <分析と考察>

### (1) 「学校が楽しい」

児童アンケートでも肯定的評価が高く、学校の教育活動に対して楽しみにしている児童が多くいることがわかります。否定的な回答の児童もいることを真摯に受けて止め、共に学ぶことが楽しいと感じる学校づくりを目指していきます。

### (2) 「いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごす。」

毎月取り組んでいる生活アンケートの中には、嫌なことを言われるという児童もみられます。その都度、懇談を行い、実態を把握し対応しています。周りと関わりを大切に活動の場を設けます。学校や学級での居場所を作り、仲間との絆づくりができるようなクラスづくりや行事などの活動を進めていきます。

### (3) 「授業は分かりやすい。」

児童・保護者共に肯定的な意見が多く、授業に主体的に参加させたり、学び合いを重視したりする学習活動を進めてきました。これからも児童にとってわかりやすい授業を目指し、継続して授業研究に取り組んでいきます。

### (4) 「思いやりの心で行動している。」(道徳教育について)

道徳教育の重点項目を「親切、思いやり」としており、学校の教育活動全体を通して思いやりの心や言葉、行動を大切に指導を進めてきました。これからも、思いやりの言葉や行動をその場で認めていくことで、自他の思いやりに気づく児童を育てていきます。

### (5) 「ふるさと「鳥越」に誇りや愛着を持っている。」

今年度、教育目標等を「ふるさとを愛し感性豊かにたくましく生きる児童の育成」とし、目指す児童像にも「ふるさと『鳥越』」を掲げています。豊かな自然を生かした教育活動を行ってきた成果が表れていると思われまます。引き続き豊かな自然と地域を大切に教育活動を進めていきます。

### (6) 「やろうと決めたことは最後までやりぬこうとしている。」

児童・保護者ともに肯定的評価の割合が高くなっています。やるべき課題に対し、「自分から」やり遂げていく子を育てていく意識を持ち、どうしたらよりよくなるかを考え、そのためには何をどうしたらいいか考え・行動できる子を育てていきます。

## <学校関係者評価委員会より>

10月21日(木)に学校関係者評価委員会を開きました。その中で出たご意見等を紹介します。

- ・ 児童の困り感や悩みにより一層向き合った教育活動を進めてほしい。
- ・ 積極的に発表などを行っている姿を見ることができてよかった。人前で話すことを小さい時から経験しておくことが大切だと思う。
- ・ マスクをしていることで、お互いの表情が読みづらくなってきていることが心配だ。
- ・ ICTの活用に関して、子どもはすぐに学習に活用できるようになる。親の方がわからないことが増えてしまうのではないかと不安がある。